

# 会報

秋

No.187

2019.10

一般社団法人北海道電業協会



道有施設整備に係る働き方改革への取り組み

北海道建設部建築局長 大野 雄 一…………… 1

副会長就任ご挨拶

(一社)北海道電業協会副会長 脇 田 智 明…………… 2

地区協会会長就任ご挨拶

室蘭電業協会会長 岸 塚 博

宗谷電業協会会長 品 田 静 雄…………… 3

法人職務執行者就任ご挨拶

(株)三新 代表取締役社長 児 玉 悟

(株)山口電気機械工務所 代表取締役 山 口 邦 治…………… 4

令和元年度 安全大会 ……………… 5

令和元年度 札幌市電気設備施工研修会 ……………… 6

技術系学校の先生との意見交換会…………… 7

技術系学校生徒 工事現場見学会 ……………… 8

～シリーズ～ 「私のいちおし」

(株)北弘電社 代表取締役社長 脇 田 智 明…………… 9

～シリーズ～ 1 / 212便り

育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ駆けるまち ～安平町～

安平町長 及 川 秀一郎…10～11

誰もが輝く定住・移住・交流のまち ～知内町～

知内町長 西 山 和 夫…12～13

厚生委員会行事報告

野球部会 (ソフトボール) ………………14～15

ゴルフ部会……………16

ボウリング部会……………17

業界だより、理事会・三役会・委員会報告……………18～19

事務局日誌……………20

編集後記



## 道有施設整備に係る 働き方改革への取り組み

北海道建設部建築局長 大野 雄 一

(一社)北海道電業協会の皆様には、日頃より北海道の営繕行政の推進にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年は「北海道」が151年目の新たな一步を踏み出した年であるとともに、皇位継承に伴い、元号が平成から令和へと変わった節目の年となりました。

建築局では「確かな建築技術とストックマネジメントにより、地域とともに歩み続ける公共建築物を目指して～北海道150年から次世代への継承」を基本理念に掲げ、これまで取り組んできた道有施設のストックマネジメントをより一層進め、価値ある道有建築物とともに、確かな技術も次世代に受け継いでいきたいと考えています。

現在、来年2月の完成を目指した道議会庁舎の改築や札幌医科大学の教育研究施設の再整備、札幌医科大学附属病院既存棟の機能強化及び長寿命化改修といった大規模工事に取り組んでいるほか、今年度から北海道を代表する歴史的建築物である北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)の耐震化やバリアフリー化などの改修工事を予定しています。

近年の建設業界を取り巻く状況として、担い手の確保・育成が喫緊の課題となっており、その一環として営繕工事においても「働き方改革」に向けた取り組みが求められています。

建築局におきましても、昨年度から「週休2日モデル工事」「工事関係書類の簡素化」「工事現場への快適トイレの導入」に取り組んでいます。週休2日モデル工事については、昨年度、受注者希望方式で試行した結果、工事の約3割に相当する64現場で取り組んでいただき、年度内に完成した現場の約5割で4週8休を確保していただきました。

こうしたモデル工事に取り組まれた事業者の声を踏まえ、これまでの工事成績評定の加点に加え、今年度は4週6休以上の現場閉所を履行できた場合、労務費の割増し補正を行うこととしました。

また、すべての工事関係書類について必要性を再点検し、社内検査簿など12種類の書類について省略や他の書類への集約を可能として簡素化を図るとともに男女とも働きやすい建設現場へと環境改善を図るため快適トイレの導入を促進しています。

さらに今年度から試行的な取り組みではありますが、施設管理者の意向により施工時期や施工時間が制限され、やむを得ず夜間や休日作業が必要な場合にあっては、協議により労務費の割増しを設計変更で対応していきます。

貴協会におかれましては、就労者の技術研修はもとより技術系教育機関との連携を通じて、工事現場の見学会を毎年開催し、電気事業についての理解を深めるPR活動を行っているほか、働き方改革としては、長時間労働の是正や週休2日の実現など一層の生産性向上や若年者の入職促進や担い手の育成・確保にも力を注がれており、次世代への継承にご尽力いただき感謝しております。

これらの取り組みは、官民が連携することで就労者の労働環境の改善や若手技術者の確保に繋がるものと考えており、今後とも貴協会と連携・協力させていただくことで道内の建設業界の持続的な発展につなげていけることを期待しております。

最後になりますが、貴協会のさらなるご発展と会員皆様のご活躍を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

## 副会長就任ご挨拶



(一社)北海道電業協会副会長  
(株)北弘電社  
代表取締役社長

### 脇田 智明

会員の皆様 こんにちは。

5月の定時総会で選任を受け、副会長を務めさせて頂くことになりました北弘電社の脇田 智明でございます。

微力ではありますが、会員の皆様のご支援とご協力のもと、吉本会長を支え、当協会がより意義深い活動に進んでいけるよう、協会運営に精一杯務めさせて頂きますので、宜しくお願い致します。

業界を取り巻く環境が大きく変化していくなか、当協会に課せられた社会的役割を果たし、会員の皆様のご要望に応えられるよう、わかり易く親しみ易い情報発信を心掛け、関係機関との連携も深めながら、協会の認知度や存在価値を高められるような活動ができればと考えています。

会員の皆様のお力添えを頂きながら、未来へと繋がるような活動を皆様とご一緒に目指して行きたいと思っております。

さて、“人柄がわかるような項目も追記して下さい！！”との指示を頂きました。

取り敢えず、思いつくままに書いてみます。

#### 【最近の息抜き】

- ① 愛犬ポンタ（柴犬）と自宅周辺の徘徊  
・近所の面識のない女性と話す機会を作ってくれる素晴らしい相棒です。
- ② ちょっと寄り道  
・時間に追われる効率重視の生活を改め、少し心に余裕を持って寄り道してみると、沢山の新しい出会いと発見があります。

#### ③ 健康の為に続けているゴルフ

- ・記録には残しませんが、記憶に残る楽しいゴルフを目指しています。

#### 【大事にしていた本】

入社3年目（25歳の時）に買った『小説 上杉鷹山』

- ・改革や革新そして変革することに行き詰った時などに読み返していましたが、先日息子にその話をしたら持って行ってしまいました。

#### 【継続して見ているテレビ番組】

最近、ニュース以外で唯一見ているのが、『ONE PIECE』（ワンピース）

- ・“これからのリーダー像はルフィ（主人公）だ”と言われて、見始めました。設定は荒唐無稽ですが、根幹にある「夢とビジョン」「多様性のなかのリーダーシップ」「諦めない心とやりきる力」等々、共感できる所が多々あります。

#### 【好きな漢字】

- ① 縁（エン／えにし）：出会いを大切にしています。
- ② 信（シン／まこと）：論語が好きなわけではありませんが、「信なくば立たず」全くその通りだと思います。

## 地区協会会長就任ご挨拶



室蘭電業協会 会長  
大同電設(株)  
代表取締役

### 岸 塚 博

仲秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥

のこととお喜び申し上げます。

このたび、室蘭電業協会総会において、皆様のご推挙により平成22年の退任以来、再び会長職に就任いたしました、大同電設株式会社の岸塚 博でございます。私にとって、予期せぬ再登板であります。

変革の中で舵取りを行うということに責任の重さを痛感しているところでありますが副会長、理事および会員各位のご協力を得て全力を尽くす決意でございます。

皆様のご支援、ご協力を心からお願いいたします。

現在、会員は西胆振をエリアとし、登別電業協会並びに伊達電設業協会を含む20社で構成されており役員としてご協力いただいております。

さて、近年の電気工事業界を取り巻く経営環境は、人材育成、人手不足、働き方改革が大きな課題となっております。

企業を成長させるためには、優秀な人材が育ち自律的に行動させることが重要であります。室蘭電業協会におきましてもお客様のニーズに合った「顧客満足度」を高めるため安全で安心な技術を提供するよう、高度な技術・技能者の育成に取り組んで参りたいと考えております。

又、働き方改革につきましても5年先を見据えまして、発注機関・各団体等、電気業界の実情をご理解いただきながら、ご指導を賜り取り組んで参る所存で御座います。

最後になりますが、室蘭電業協会は地域社会に貢献できる団体として最善を尽くして参りたいと考えておりますので、北海道電業協会会員の皆様には、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致しますと併に、当協会の益々の発展と会員各位のご繁栄ご健勝をご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



宗谷電業協会 会長  
(株)品田電気商会  
専務取締役

### 品 田 静 雄

本年度、宗谷電業協会の会長に選出されました、稚

内市の株式会社品田電気商会 専務取締役 品田静雄でございます。

宗谷電業協会は道北の宗谷管内13社で構成される組織ではありますが。各社とも、職員の年齢が高く、新規入職者が課題の一つではありますが、会社を経営する社長様方の事業継承が順調に進み、若い感覚で“北の灯り”を守ることが出来るものと安心している処であります。

管内の特徴として、強風の街が多く、その風を

利用しての風力発電、また、広大な土地を活用し太陽光発電と再生可能エネルギー事業が展開されております。本年度より脆弱であった送電線網、さらには、世界有数の蓄電池施設が着工しており、これらが完成すれば関連するビジネスチャンスが増加すると考えております。

その為にも、当協会員が協力し、技術者育成とスキルの向上を目指し、研修会等を開催してまいります。

また、以前より開催しております発注関連機関との意見交換会を通じ、意思疎通を密にして成果品の品質向上も目指してまいります。

最後になりますが、北海道電業協会ならびに会員の皆様のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

## 法人職務執行者就任ご挨拶



(株)三新  
代表取締役社長

### 児玉 悟

清秋の候、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本年6月27日弊社株主総会に於いて、渡辺 修の後任として代表取締役に就任いたしました児玉 悟でございます。

日頃より協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心より厚くお礼申し上げます。

電気工事という分野では経験不足ではございますが、微力ながら当協会並びに業界の発展のため、皆様のご指導ご鞭撻を頂きながら、一生懸命努力いたす所存でございますので、前任者同様よろしくお願ひ申し上げます。

当社は昭和36年7月に三新工業株式会社の社名で電気工事会社として設立いたしました。

その後、昭和61年に株式会社三新と社名を改めました。その間、通信工事、放送局の番組制作を行う放送サービス業務にも展開し、電機事業部、通信事業部、ビデオセンターの3部門体制で現在に至っております。

電機事業部では、受変電設備や弱電設備・防災設備など電気設備の施工、保守など、通信事業部では、放送局などの通信設備、情報設備や監視カメラなどの設置、保守点検など、ビデオセンターでは、放送局を中心に技術協力や番組制作、CM制作、各種イベントの企画運営などを行っています。

当社は2年後に創立60周年を迎えます。「社会の発展に寄与し、社会から必要とされる企業」を目指して日々取り組んでおります。

今後とも皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、当協会の益々の発展と会員皆様のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。



(株)山口電気機械工務所  
代表取締役

### 山口 邦治

清秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本年4月弊社株主総会に於いて、(株)山口電気機械工務所の代表取締役に就任いたしました山口 邦治でございます。

平素は当協会ならびに会員の皆様には大変お世話になり、心より厚く御礼申し上げます。

弊社は昭和22年に、北海道室蘭市において工業化が進むなか山口電気工務所として創立されました。その後社名を(株)山口電気機械工務所とし、プラント工事及び地域インフラなどの様々な電気工事を通じて施工技術・施工能力を高め発展をして

まいりました。弊社は創業から70年余を経過し100年に向かって発展し進んでいきたいと日々邁進しております。

昨今、少子高齢化、人材不足の問題もありますが弊社はIT化やワークライフバランスを進めた職場づくりを行うことにより、魅力的な職場を形成しながら、将来を担う若手技術者に対して施工管理技術だけに留まらない施工技術・技能の承継及び新たな技術の習得研鑽を推進し将来の業界の発展、社会基盤の整備、豊かな社会の実現、次世代に向けて魅力ある業界作り、に貢献していく所存です。今後とも皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、当協会の益々の発展と会員の皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

## 令和元年度 安全大会



6月19日(水)北海道電気会館において、令和元年度安全大会を(一社)札幌電設業協会との共催にて開催しました。

この大会は、7月1日から始まる「全国安全週間」に向けて安全意識を高めることが目的ですが、当日は、両団体会員企業の経営者及び幹部等が168名(136社)参加し、今年度のスローガンである「新たな時代にPDCA みんなで築こうゼロ災職場」に鑑み、安全最優先で対策に取り組んでいくことを決意する場となりました。

開催にあたり、当協会の佐藤 友昭技術安全委員長から「業界全体の発展には、安全・安心と労働環境の確保が何より重要。さらなる安全活動への取り組みを、労使一体となって確実に実践していただきたい」との挨拶がありました。

最初に、札幌市都市局建築部電気設備課の高松 静知課長から講話をいただきました。まず、2018年度の札幌市発注工事における事故の発生状況を

報告され、個別事例について具体的に原因及び再発防止策を説明いただき、「事故原因を見ると、作業ミスや手順確認不足などケアレスミスが非常に多い。一人一人が安全意識を持って事故の未然防止に取り組んで下さい」とお話しされました。

引き続き、北海道警察本部交通部交通企画課の長尾 修次課長補佐より交通安全についての講話をいただきました。管内の交通事故発生状況や、道内で依然として飲酒運転事故が起きていること等が説明され、また、自動車事故の事例をドライブレコーダー画像を活用しながら紹介いただき「事故防止に一層取り組んで下さい」との要請がありました。

最後に、(一社)札幌電設業協会の伏木 淳安全衛生委員長より「今日学んだ事を会社に帰って社員に伝えてほしい」「安全は会社経営の基本であり、明日からの安全活動に取り組んでいただきたい」と参加者に呼びかけ、大会を閉会しました。



高松電気設備課長



長尾交通企画課長補佐

# 令和元年度 札幌市電気設備施工研修会



令和元年7月17日(水)北海道電気会館において、当協会及び(一社)札幌電設業協会共催による「札幌市電気設備施工研修会」を開催し、現場責任者など133名が参加しました。今回で36回目となるこの研修会は、札幌市から担当者を招き、施工上の留意点や事前に提出していた質問・要望事項について説明を受け、今後の施工技術向上などに役立てています。

はじめに主催者を代表して(一社)札幌電設業協会の米田 功技術委員長から「電気設備工事施工における注意点等学んだ事を、今後の施工に対する指針としていただきたい。また更なる業務品質の向上と市民の安全・安心に役立てていただきたい」と呼びかけがありました。

また、札幌市都市局建築部の高松 静知電気設備課長からは「2019年度の工事発注件数は75件程度を想定している。7月10日現在で約55件を告示している。今後も学校や公営団地、大規模スポーツ施設工事等を予定している」と挨拶されました。この後、講師の皆さまから電気設備工事に関する留意事項、電気設備工事仕様書改定内容などを説明いただきました。

引き続き会員から事前に寄せられた質問・要望の9項目には、電気設備課と工事監理室が分担して丁寧にご回答いただき、互いの認識共有を図りました。

最後に当協会の宇野 徹専務理事から工事施工の留意事項、事故事例、工事仕様書の改定内容等について講師の皆様より詳細な解説をいただいた



ご挨拶 高松電気設備課長

ことに対する謝意を表し、閉会挨拶といたしました。

## 【研修内容】

1. 札幌市発注電気設備工事に関する講話
2. 電気設備工事に関する留意事項について
3. 公共工事の検査について
4. 平成31年度電気設備工事仕様書改定内容について
5. 会員からの質問・要望事項に関する回答

## 【講師】

札幌市都市局建築部電気設備課

課長	高松 静知 様
電気一係長	山田 英晴 様
電気二係長	池田 政幸 様
情報担当係長	天野 雅之 様

札幌市財政局工事管理室技術管理課

電気検査担当係長	佐藤 公俊 様
〃	鈴木 常夫 様



## 技術系学校の先生との意見交換会



令和元年8月1日(木)札幌グランドホテルにて、当協会および(一社)日本電設工業協会北海道支部共催による技術系学校との意見交換会を開催いたしました。

本会は、電設業界と技術系学校相互の現状認識の把握と意見、要望を聞くため毎年行っているものです。

今回は工業高等専門学校1校、専門学校2校、高校7校から10名の先生に出席いただき、当協会からは脇田副会長をはじめ7名が出席いたしました。

はじめに脇田副会長からの開会挨拶の後、当協会から主な事業内容を説明いたしました。続いて道内の技術系学校を対象に毎年調査している「平成31年3月卒業生の就職状況」及び「平成31年度技術安全衛生基礎教育講習会」の実施結果を報告し、さらに、今年6月に調査した「インターンシップ実施企業調査結果」についての報告と今年度の当協会会員企業の実施計画を説明いたしました。

先生の方からは、

- ・電気科は人気薄で定員を充足しない傾向となっている。
- ・地元に残しておきたい保護者の意向が年々強まっており、本人が希望しても保護者が本州行きをやめさせる。
- ・地元を離れることになった場合は、食事が完備された寮施設を望む保護者が多い。
- ・電設業界は決して人気がない訳ではないが、今は多様な業界から声がかかり、条件次第ではそ

ちらになびく。

- ・電設業界以外では、鉄鋼やビルメンテナンス、エレベーター業界などへの就職が目立っている。
- ・インターンシップで参加した会社に興味を示し、その企業からの求人が早く来る場合は応募を希望する生徒も多い。
- ・地元電気工事業協同組合に出前授業を開催して頂いており、電設業界への関心を高めている。
- ・部活動などの先輩が入社した会社を希望する生徒も多い。

などの意見が出されました。

これに対し当協会からは、

- ・現状について中身の濃いお話を頂いた。
- ・入学する生徒数が少ないなか、これだけの人数を業界に送り出して下さる先生方に感謝。
- ・入社した後は将来に向けて責任を持って育てていくので、ぜひ元気の良い生徒を送り出してほしい。
- ・今後もこうした先生方との意見交換を積極的に進めていきたい。

とし、意見交換会を終了いたしました。

[参加校]

苫小牧工業高等専門学校、札幌科学技術専門学校、日本工学院北海道専門学校、札幌工業高校、札幌琴似工業高校、旭川工業高校、北見工業高校、滝川工業高校、小樽未来創造高校、富良野緑峰高校

## 技術系学校生徒 工事現場見学会



令和元年8月9日(金)当協会および(一社)日本電設工業協会北海道支部共催による、札幌市内の技術系学校生徒を対象とした工事現場見学会を開催しました。

参加した学校は札幌市内の専門学校1校、高校1校から先生2名、生徒12名、合計14名が参加しました。

今回の見学場所は、「北海道議会庁舎改築その他工事」です。

見学に先立ち、(株)北弘電社・荒井 幹夫、三共電気工業(株)・松岡 武夫、北盛電設(株)・武田 拓充の各現場代理人から、施設建築物の構造や電気設備の概要、工事方法、安全確保等について詳しい説明の後、工事現場へ向かいました。

実際の工事現場の大きさや大量の資機材類、フロアーに配線されている多くの電線の束などに生徒たちは驚きを感じた様子で、現場代理人からの説明を熱心に聞いていました。

生徒たちからは、「完成前の段階を見学できて良かった」「議会庁舎ということで防音対策に注意していることが分かった」「指差し確認の張り紙が多くあったり、安全面への気配りを良く理解できた」等の感想がありました。

同行された先生からは、「建設途中の内部を見学する貴重な経験であり、感銘を受けた。今後も機会があれば、生徒にこういった現場を見せたい」とのコメントをいただき、大変有意義な見学会となりました。

### ○施設建物の概要

工事場所：札幌市中央区北2条西5丁目  
北海道庁敷地内

敷地面積：58,693.35㎡ 延べ面積19,231.31㎡  
建築面積：3,212.34㎡ 鉄骨造 地下1階、地上6階、塔屋1階建て

電力引込：6,600V 2回線受電

負荷設備容量：2,100kW

電源設備：変圧器6台(1,800kVA)

### ○受注者

強電設備工事：(株)北弘電社

弱電設備工事：三共電気工業(株)

受変電設備工事：北盛電設(株)

### ○工期

2018年3月30日から2020年1月31日まで



## ～シリーズ～ 「私のいちおし」

株北弘電社

代表取締役社長 脇田 智明

札幌生活も、通算8年。イチオシは、何といっても雄大な自然と食材の素晴らしさです。

先日も、釣り人から頂いた北海道の豊潤な海で釣り上げた魚を、知り合いのお店で絶妙の火加減で絶品料理に仕上げてもらい舌鼓。こんな贅沢、他ではなかなか味わえないと思っています。

ただ、これだけ自然に恵まれ、全ての食材が美味しいと1つに絞るのはかなり悩ましい作業となります。

ここは原点に戻り、北海道で暮らし始めた頃の個人的な感動をイチオシとしたいと思います。

北海道在住の方には有り触れた情景で、共感を得るのは難しいかもしれませんが……



9年前、支笏湖に行こうと車を走らせていた時、目に留まった木立の中の小さな川のせせらぎに誘われて、車を停めてちょっと寄り道。

誰もいない川辺を歩いてみた。

木漏れ日が眩しくて、俗世に染まらず、時の流れを忘れさせてくれる素敵なお場所だった。

数週間後に、大阪から友人4人がやってきた。

1日目に、ちょっと高級な居酒屋で、北海道の味覚を満喫。

2日目は、昼ご飯に、佐藤水産でおにぎりを買って、車であの川辺に。

静寂のなか、普段は騒々しい友人達が子供のよ

うな顔でおにぎりを頬張っている。

唯一の言葉は、一人が発した“美味しいね”の一言。

雑念を払い、会話も必要としない、ただ美味しいという感覚だけの空間。

おにぎりも、確かに美味しかったが、北海道の自然が最高の調味料だった。



後日届いたメールに“あのおにぎり 美味しかったな〜”と書かれていました。

毛がに・花咲がに・エゾバフンウニ・帆立貝・北寄貝・真つお貝・おどうえび・北海しまえび…… 「美味しいもの」いっぱい食べたのに！！

以来、友人達は大阪の喧噪を逃れ、魂の浄化と非日常を求めて、毎年北海道にやってきます。

1日目に北海道とっておきの旬の食材を食べ、2日目は佐藤水産のおにぎりを持って、極上の調味料を求めてドライブするのが恒例となりました。

ただ近年は、自然の中に身を置いて、肩書のなただ1個の生き物として自分を見つめ直せるような静謐な場所を探すのに…… かなり苦労しています。





# 育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来へ駆けるまち ～安平町～

安平町長 及川 秀一郎



## ■町の概要

安平町は、チーズ発祥の地で全国的にも酪農の草分けとして知られた「早来町」と、鉄道の町として発展し、アサヒメロンで知られる「追分町」が、平成18年3月27日に合併して誕生した町です。

人口は約7,900人、面積は237.13km<sup>2</sup>で、札幌市から50km以内の道央圏に位置し、新千歳空港及び苫小牧港と隣接しており、道央と道東を結ぶJR石勝線と北海道横断自動車道が通るなど、交通の便に恵まれています。

近年は軽種馬の産地として知られており、JRAにおいて多くの名馬が活躍しています。

さらには、豊かな自然環境のもと、最適な土壌作りと有機質肥料を基本に、寒暖の差と適切な温度管理により生産されている高級ブランド「アサヒメロン」をはじめとした農産物の生産地としてもおなじみです。

## ■復興のシンボルとして「道の駅あびらD51ステーション」がオープン

町内の追分地区は長らく鉄道の要衝として発展し、日本で最後にSLが走った地でもあります。

本年4月19日には「道の駅あびらD51ステーション」がオープンし、全国屈指の静態保存を誇る蒸気機関車「D51-320」や「特急おおぞら」などで活躍した北海道仕様の特急車輛「キハ183系」を展示した鉄道資料館を備えています。



また、安平町産をはじめ近隣産地の新鮮な野菜を販売する「農産物直売コーナー」やレストランYOSHIMI監修の本格熟成カレーやSLの煙をイメージさせる竹炭で色をつけたもくもくソフトをはじめ、菜の花コロッケなどご当地食材を使ったここでしか味わえない各種テイクアウトメニューも取り揃えています。

さらに、コーンや豆など特産品のトッピングと焼きたてにこだわった20種以上のパンは来場客に人気です。

## ■安平町を楽しむ

夏の安平町を彩る「うまかまつり」は7月第1土・日にときわ公園を会場に開催されます。郷土芸能、すずらん太鼓やいぶき太鼓の勇壮な響きが、会場を盛り上げます。



また、アサヒメロンの早食い競争や夜空を彩る花火大会など多彩な催しで盛り上がるほか、はやきた和牛焼肉コーナーや特産品の試食、アサヒメロンの即売も行います。



## ■安平町を食べる

### ○カマンベールチーズ

古くから酪農が盛んであり、日本で初めて本格的なチーズ生産工場発祥の地、安平町。

近隣の牛の新鮮な生乳を用いた、クリーミーでコクのある味です。

### ○アサヒメロン

安平育ちのメロンは太陽をいっぱい浴びて、甘さも果汁もたっぷりの赤肉メロンです。



## ■雪だるまをブラジルへ

旧早来町時代の郵便局長が発案し、「北海道では雪は邪魔もの扱いだが、本州では雪は喜ばれるもの」と全国へ真っ白な雪を届けることで町をPRしようと考えたのが発端で、雪だるま型の発泡スチロール容器に新雪を詰め込み「雪だるま小包」として全国へ発送してきており、今では世界へと発送しています。

ブラジルとの国際交流は、10年前の日本人ブラジル移民100周年の際に当町から2mの巨大雪だるまを贈ったことがきっかけであり、この「巨大雪だるま」は地球の反対側の南米ブラジルへ届き、実際に雪に触れる機会のないブラジルの方々は子供も大人も雪に触って目を輝かせていました。

本年6月にブラジル日系人へ北海道移民100周年を記念し巨大雪だるまを贈りました。また、8月には実際にブラジルを訪問し平成30年9月6日の北海道胆振東部地震により被災した安平町へブラジルサンパウロから義援金をいただいたことに対して、感謝の気持ちと安平町が復興に向かって進んでいることを伝えました。

さらに町では、この「雪だるま」を地域資源として住民登録を行っています。早来雪だるま郵便局の局舎の屋上には雪だるま型のモニュメントがあり、地域特産として欠かせない存在である雪だるまの功績を称え、平成17年12月に特別住民として登録し毎年住民票の限定発行を行っています。



## ■安平町ホームページアドレス

<https://www.town.abira.lg.jp>



## 誰もが輝く定住・移住・交流のまち ～知内町～

知内町長 西山和夫



### ■町の概要

東側の津軽海峡に面して平野や段丘地が広がり、三方を山岳に囲まれた山川草木や動物に恵まれている場所です。町のほぼ中央を知内川が流れ、その流域は農地とし、集落はこの流域や津軽海峡にそそぐ小河川の周囲に分布しています。

木古内町に接する建有（たてあり）川付近から涌元（わきもと）近くまでが砂浜です。

小谷石（こたにいし）一帯は、道南の知床とも呼ばれ、奇岩怪岩がつらなる変化にとんだ岩礁地帯で北海道三大秘境の一つに数えられています。



### ■しりうちの特産品「カキ」「ニラ」

海峡の早い海流で育った「知内カキ」。他に類を見ない海峡での外海養殖は、十分に栄養を取り込んで大きく身の締まったカキを育てます。

カキが海のミルクと呼ばれるのには、カキに含まれる豊富な栄養素が理由に挙げられます。良質なタンパク質を多く含み、グリコーゲン、ビタミンA・B1・B2・C、カルシウム、亜鉛、鉄をはじめ、ストレス制御、ダイエット効果、成人病の予防などに効果がある、話題のタウリンも含まれています。栄養素が欠乏しがちな冬の食生活には最適な食品です。



道内一の生産量を誇る、知内のニラ「北の華」。葉の幅が広く肉厚で、食べると甘く柔らかいのが特徴です。風味が豊かなので、おひたしにしても、とてもおいしくいただけます。

そのほか、卵とじ、炒め物、ニラしゃぶなど、いろいろな料理に合います。

スタミナ野菜として知られるニラは、ビタミンA、B、B2、Cカルシウムが多く含まれており、疲労回復、精力増強、食欲増進、風邪予防、冷え症などに良いと言われ、ガンにかかりにくい体づくりにも役立つと言われています。また、独特の臭いは「硫化アリル」によるもので、胃や腸の粘膜を刺激して消化を助ける働きがあります。

### ■北海道新幹線を望む

国道228号に面し、青函トンネルの出入口にも近い道の駅「しりうち」は、およそ800年の歴史を持つ同町の観光拠点にもなっています。新幹線展望塔では青函トンネルから出てくる新幹線を間近で見ることができます。

敷地内には旧石器時代の墓と見られる日本最古の土壌が発見され、国の重要文化財に指定されています。演歌歌手・北島三郎の出身地でもあり、物産館ではサブちゃんにちなんだ商品も販売しています。



### ■歴史を感じる温泉

開湯約800年を誇る知内温泉郷は天然湧出。

町内に古くから伝わる「大野土佐日記」によれば、宝治元年（1247）に砂金掘の掘子によって発見されたと伝えられる古い温泉です。

さまざまな効能のある泉質と岩風呂が自慢です。

山桜をはじめ、四季折々に彩りを変える木々、年輪を重ねた杉や道南でも珍しい竹林などに囲まれた知内温泉で、身も心もリフレッシュ。



### ■松前矢越道立自然公園 イカリカイ～矢越岬～青の洞窟

知内の南端に位置する矢越岬は、「松前矢越道立自然公園」に指定されており、涌元・矢越間にはイカリカイ島を筆頭に、蛇ノ鼻岩、狐越岬、ナマコ岬、猿人岩など形も名前も奇妙な奇岩怪岩が連なった海岸線が壮観です。

人を寄せつけないほどの大自然の荒々しい海岸は、道南の秘境と呼ばれ、とくに船での遊覧は壮大なパノラマが楽しめます。

矢越岬を越えると「青の洞窟」があります。

夏期限定のクルーズ船では、「青の洞窟」に入ることができ、神秘的なブルーの世界を体感できます。キャプテンによるガイドトークや、場面にマッチしたBGMも特長です！



※青の洞窟は福島町に所在しています。

### ■知内町ホームページアドレス

<http://www.town.shiriuchi.hokkaido.jp/>

# 厚生委員会行事報告

## 令和元年度 野球部会活動報告



会員の皆様、日頃より野球部会の活動にご協力いただきまして有難うございます。

本年度は、6月21日(金)9時より「美香保公園野球場A球場」にて会社対抗ソフトボール大会を開催致しました。

今大会は、北弘電社、北海電気工事、ドウデン、JVチームの計4チームの参加となりました。

今年も天候が心配されましたが、雨や風が吹き荒れることもなく各チームとも白熱した試合が展開されました。

結果につきましては、圧倒的な打力で「ドウデン」が初の優勝に輝きました。

また、王座奪回を狙った「北弘電社」は惜しくも準優勝、3位「北海電気工事」、4位は「JVチ

ーム」となりました。

今年もご多忙の中、本大会に参加いただいた各チームの皆様大変お疲れ様でした。また、応援に来ていただいた方にも感謝申し上げます。

来年度は今年度参加されたチームを含め、1社でも1名でも多く参加していただき、今大会以上に盛り上がる事を期待しております。

最後に今大会も皆様のご協力によりケガもなく無事終えることができました事に、幹事一同深く感謝いたします。ご協力有難うございました。

野球部会幹事

鈴木 周平 (北電力設備工事(株))





# 優勝チーム コメント

6月21日(金)、北海道電業協会ソフトボール大会が美香保公園球場にて4チームトーナメント方式により開催されました。

昨年は5チーム中の5位最下位の我チーム、なんとしても2シーズン最下位は阻止したくメンバーは挑みました。

朝から曇り空。いつ雨が降ってもおかしくない肌寒さの中、第1回戦は昨年と同じ1回戦で逆転負けを喫した北海電工戦。昨年の雪辱を果たし勝利。

メンバーがいつも固定していない我チームですが、今年は数年ぶりにメンバーに恵まれ決勝戦へ。

10連覇を成し遂げている強豪北弘電社チームには胸を借りる思いで挑みました。点をとってもとられの接戦が続きましたがなんとか優勝できました。

今回は若手の活躍が大きく、怪我もなく無事終えたことは優勝できた大きな要因だったのではないのでしょうか。また、大会を通じて仕事ではない交流を深められたことは良かったと思います。

今度は連覇を目指して大型新人の補強(?)を視野に置いてチーム一丸となって努力していこうと思います。

当日参加された選手の方たち、応援に来て頂いた方たち、また、北海道電業協会幹事の方たちにお礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。

(株)ドウデン

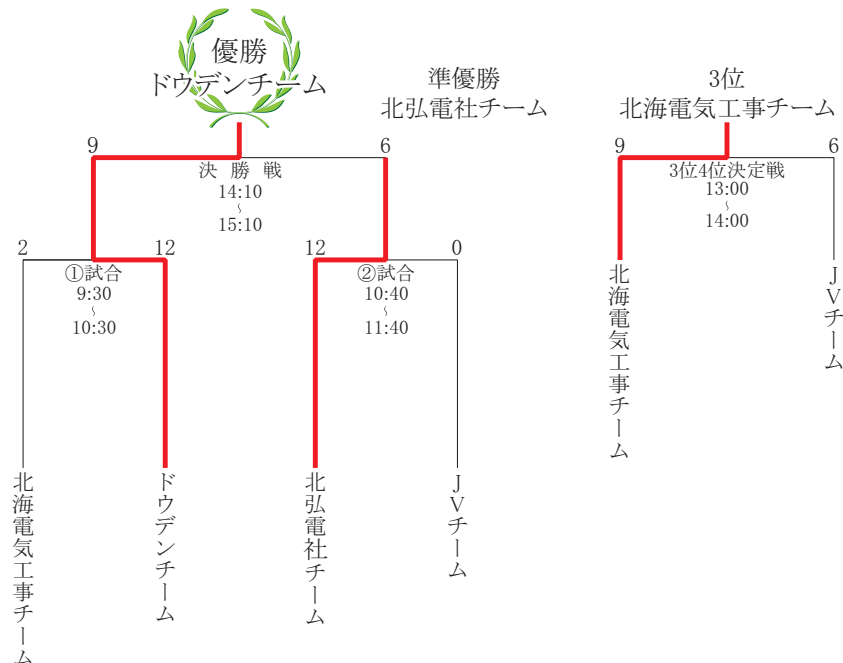
山下 圭介 記



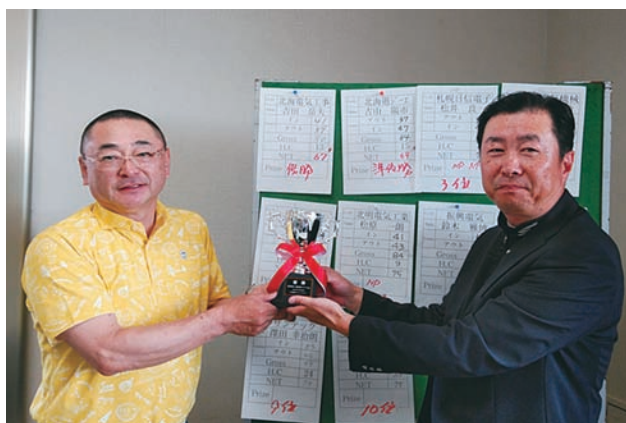
優勝 ドウデンチーム



## 成績表



# 令和元年度 第2回・第3回ゴルフ部会コンペ成績



第2回優勝者の吉田さん（右） 松原幹事（左）



第3回優勝者の加藤さん（左） 鈴木副会長（右）

## 第2回 ゴルフ大会 令和元年6月20日(木) 札幌南ゴルフクラブ 参加者29名

順位	氏名	会社名	アウト	イン	GROSS	H C	NET
優勝	吉田 岳夫	北海電気工事	39	41	80	13	67
準優勝	吉山 陽市	北海道ジーエス・ユアサ	37	47	84	15	69
3位	松井 良一	札幌日信電子	43	46	89	16	73
4位	山口 勉	山口電気機械工務所	53	50	103	30	73
5位	小野寺涼一	大成電気	44	43	87	13	74
6位	松原 一朗	北明電気工業	43	41	84	9	75
7位	鈴木 雅博	振興電気	44	46	90	15	75
8位	暁 友祐	北札幌電設	44	54	98	23	75
9位	澤田幸治朗	サンテック	46	53	99	24	75
10位	加藤 定義	北盛電設	53	55	108	33	75

### (特別賞)

B	G	吉田 岳夫	北海電気工事
平	和	賞 庄田 修身	データベース
大	波	賞 田村 富生	北工電気
小	波	賞 中鉢 征	三共電気工業
B	B	賞 渡辺 広史	東光電気工事
ラ	ッキー	賞 川喜田邦夫	能美防災
N	P	松井 良一	札幌日信電子
N	P	小野寺涼一	大成電気
N	P	松原 一朗	北明電気工業
N	P	矢田 彰	北弘電社
N	P	佐久間忠信	北明電気工業
N	P	菊地 大	橋本電気工事

## 第3回 ゴルフ大会 令和元年7月25日(木) 札幌エルムカントリークラブ 参加者29名

順位	氏名	会社名	アウト	イン	GROSS	H C	NET
優勝	加藤 定義	北盛電設	49	52	101	33	68
準優勝	暁 友祐	北札幌電設	42	51	93	23	70
3位	中鉢 征	三共電気工業	48	47	95	25	70
4位	小林 勇治	三共電気工業	49	47	96	26	70
5位	中里 修二	サンエス電気通信	49	47	96	23	73
6位	加藤 良一	能美防災	43	45	88	14	74
7位	木村 賢史	北海道タツワ電気	45	47	92	16	76
8位	矢田 彰	北弘電社	46	41	87	10	77
9位	渡辺 修	三新	49	50	99	22	77
10位	山口 邦治	山口電気機械工務所	49	50	99	22	77

### (特別賞)

B	G	佐久間忠信	北明電気工業
平	和	賞 川喜田邦夫	能美防災
大	波	賞 庄田 修身	データベース
小	波	賞 渡辺 修	三新
B	B	賞 鈴木 暁彦	拓北電業
ラ	ッキー	賞 佐久間忠信	北明電気工業
N	P	加藤 定義	北盛電設
N	P	中鉢 征	三共電気工業
N	P	矢田 彰	北弘電社
N	P	佐久間忠信	北明電気工業
N	P	桜庭 謙次	北電力設備工事
N	P	石田 啓二	山口電気機械工務所

# 令和元年度 第1回ボウリング部会報告



第1回優勝者の泰地さん（右）

今年度初回のボウリング大会は、恒例のディノスボウルノルベサで6月28日に開催されました。久しぶりに業界行事へ顔を出した(株)北弘電社の泰地さんが優勝し、令和初めての開催を大いに盛り上げてくれました。

今年は早い時期に順調な工事受注をした多忙な営業マンが多いのか、参加者は16名と少々寂しい人数ではありました。ですが部会長の藤井がボウリング会場のワンフロアに響き渡るような大きな声で大会を盛り上げてくれたおかげで、少ない人数を感じさせない楽しい時間を過ごさせていただきました。

昨年のレポートにも書きましたが、入札のほとんどが電子入札へ変わってから、営業マンが外で情報を交換する機会がめっきり減ってしまいました。それは営業マンが同業者との人脈を築く機会の減少でもあります。年齢を重ねて改めて気付かされるのは人脈の多さは仕事をする上で非常に重要であるということです。電業協会行事は外での人脈づくりをしやすい機会でもあります。

是非、会員企業幹部の皆さんにおかれましては積極的に若手をボウリング大会へ参加させてください。きっと自社へ形を変えて良い還元があるはずです。

次回ボウリング部会は9月27日(金)に開催されます。幹事一同、皆様の御参加お待ちしております。

ボウリング部会幹事 福田 哲也（大成電気(株)）

## 令和元年度

### 第1回 北海道電業協会ボウリング大会順位表

開催日：令和元年6月28日(金)

順位	氏名	1G	2G	ハンデ	合計	会社名
優勝	泰地 哲也	139	145	30	344	(株)北弘電社
準	藤井 大樹	125	171	11	318	(株)でんこう
1	小林 勇治	148	124	21	314	三共電気工業(株)
2	鈴木 雅博	165	142	3	313	振興電気(株)
3	木村 裕介	124	119	25	293	北海電気工事(株)
4	三好 裕一	127	132	13	285	(株)札幌機電工業所
5	内川 勝哉	137	103	22	284	(株)北弘電社
6	若宮 昇平	144	138	0	282	拓北電業(株)
7	福田 哲也	115	130	18	281	大成電気(株)
8	鈴木 周平	124	88	30	272	北電力設備工事(株)
9	大塚 雅史	103	115	25	268	北盛電設(株)
10	猪股 栄太	95	109	30	264	末廣屋電機(株)
ハイゲーム賞				藤井 大樹		(株)でんこう
大波賞				畑 千寿代		三共電気工業(株)
小波賞				三好 裕一		(株)札幌機電工業所
飛び賞 (10位)				猪股 栄太		末廣屋電機(株)
ブービー賞				尾崎 健太		拓北電業(株)
ブービーメーカー賞				佐野 大輔		(株)北弘電社
ラッキー賞①				若宮 昇平		拓北電業(株)
ラッキー賞②				鈴木 周平		北電力設備工事(株)

## 業界だより

### 【法人職務執行者の変更】

(令和元年6月27日付)

○(株)三 新

(新) 代表取締役社長 児玉 悟

(旧) 代表取締役社長 渡辺 修

## 理事会・三役会・委員会報告

### 理 事 会

◇2019年6月20日(木) 12:00~13:30

#### 第2回議題

##### 【協議事項】

1. 2019年度の役員会等主要行事の日程について
2. 2019年度の役員・常設委員会の体制及び事業実施計画について
3. 2019年の電気・空衛連絡協議会活動に係る関係官庁との調整状況
4. 2019年度の経営者懇談会、セミナーの開催日程等について
5. 定款第21条第3項に規定する会長職務代行順位(案)について
6. 電設協 後藤会長との意見交換会について
7. 北海道電業協会 前山口副会長の顧問委嘱について
8. 2019年度「公共建築の日」及び「公共建築月間」のイベントにおける後援について
9. 2019年度「建設産業ふれあい展」の対応について

以上提案どおり承認された。

##### 【報告事項】

1. 仮称)建設業活性化プラン策定(札幌市)に向けた協力依頼について
2. 2019年度安全大会の開催結果について
3. 技術講習会〔実技(シーケンス制御の基礎講習会)〕の開催について
4. 2019年度札幌市電気設備施工研修会の開催について

5. 技術系学校先生との意見交換会の実施について
6. 会員の諸変更について
7. 2019年6月~8月行事予定について  
その他意見交換  
以上概要を報告(宇野専務理事)

◇2019年8月29日(木) 13:30~14:30

#### 第3回議題

##### 【協議事項】

1. 電設協 後藤会長と北海道支部との意見交換会の運営について
2. 令和元年度「経営者懇談会・セミナー」の開催要領(案)について
3. 令和元年度「建設産業ふれあい展」について
4. 北海道開発局事業振興部との意見交換会について
5. 北海道の建築工事に係る合同研修会について
6. (札幌市)令和元年度災害時伝達訓練の実施について

##### 【報告事項】

1. 令和元年度北海道開発局幹部と建専連との意見交換会の開催結果について
2. 技術講習会〔実技(シーケンス制御の基礎講習会)〕の開催結果について
3. 技術系学校先生との意見交換会の実施結果について
4. 技術系学校学生の工事現場見学会の実施結果について
5. 令和元年度札幌市電気設備施工研修会の開催

結果について

6. 会員の諸変更について
7. 令和元年9～10月の行事予定について  
その他意見交換

## || 三 役 会

◇2019年7月9日(火) 12:00～13:30

### 第4回議題

#### 【協議事項】

1. 電設協本部と北海道支部との意見交換会について(案)
2. 「これからの協会事業 基本方針」(案)について

#### 【報告事項】

1. 令和元年度 北海道赤レンガ建築賞第1回実行委員会の開催(案内)
2. 北海道電気安全大会(主催:北海道産業保安監督部、北海道電気安全委員会)の開催(案内)
3. 電設協 本部・支部事務連絡会議(上期)の開催(案内)
4. 技術系学校 学生の工事現場見学会の開催
5. 建築士会全国大会「北海道大会」の開催(案内)
6. 札幌市「令和元年度 災害時協力協定連絡会議」の開催(案内)
7. 会員の諸変更について
8. 2019年7～8月行事予定について  
その他意見交換

◇2019年8月6日(火) 12:00～13:30

### 第5回議題

#### 【協議事項】

1. 電設協本部と北海道支部との意見交換会の運営について
2. 「会費見直しに係る今後の進め方と検討体制」(案)について
3. 令和元年度「経営者懇談会・セミナー」の開催要領(案)について

#### 【報告事項】

1. 開発局事業振興部との意見交換会について(案内)

2. 電気通信工事発注における技術者について(調査依頼)
3. 令和元年度「北海道の建築工事に係る合同研修会」の開催(案内)
4. 開発局と建専連との意見交換会について
5. 札幌市電気設備施工研修会について(報告)
6. 技術系学校 先生との意見交換会の実施について(報告)
7. 会員の諸変更について
8. 2019年8～9月行事予定について  
その他意見交換

## || 経営委員会

◇2019年7月24日(水) 12:00～13:00

### 第2回議題

1. 第1回議事録(案)の承認について
2. 電設協 第285回政策委員会の概要報告について
3. 令和元年度 分離発注要請活動集約結果について
4. 北海道開発局及び札幌開発建設部との意見交換会について
5. 経営者セミナーについて
6. その他意見交換

◇2019年9月2日(月) 14:00～14:45

### 第3回議題

1. 令和元年度 経営者セミナーの開催内容について
2. 北海道開発局及び札幌開発建設部との意見交換会について
3. 令和元年度 分離発注要請活動について
4. その他意見交換

## || 広報委員会

◇2019年9月11日(水) 15:00～17:00

### 第2回議題

1. 会報「冬号」の編集方針(案)について
2. 新春特集について
3. 会報「秋号」の校正について
4. その他意見交換

## 事務局日誌

- 7月4日(木)・建専連と北海道開発局幹部との意見交換会  
(札幌第一ホテル) 宇野専務
- 5日(金)・本部第285回政策委員会  
～6日(土) (東京) 笠島経営副委員長
- 9日(火)・第4回 三役会議
- 10日(水)・北海道赤レンガ建築賞委員会  
(かでる2・7) 宇野専務
- 11日(木)・シーケンス制御実技講習会  
(北海道電気工事(株)) 鎌田事務局長
- 17日(水)・札幌市電気設備施工研修会  
(北海道電気会館) 鎌田事務局長
- 18日(木)・1級電気通信工事施工管理技士受験講習会  
(北海道建設会館) 鎌田事務局長
- 19日(金)・本部常任理事会  
・本部第360回運営委員会  
(東京) 吉本支部長
- 24日(水)・第2回 経営委員会
- 25日(木)・第3回ゴルフ例会 (札幌エルム)  
・北海道電気安全大会  
(共済ビル) 宇野専務
- 8月1日(木)・技術系学校の先生との懇談会  
(札幌グランドホテル)
- 2日(金)・本部・支部事務連絡会議  
(東京) 宇野専務
- 6日(火)・第5回三役会議  
・建設業構造改善推進懇談会  
(道庁別館) 宇野専務
- 9日(金)・技術系学校学生の現場見学会  
(道議会庁舎)
- 27日(火)・札幌市 災害時協力協定連絡会議  
(札幌市庁舎)
- 29日(木)・第3回理事会・常議員会  
・電設協 後藤会長との意見交換会  
・本部支部 懇談会  
(札幌グランドホテル)
- 30日(金)・第2回歌唱部会 (ネオン)

- 9月2日(月)・北海道開発局との意見交換会  
(北2条クラブ)
- 3日(火)・本部第361回運営委員会  
(東京) 吉本支部長  
・第4回ゴルフ例会 (札幌芙蓉)
- 6日(金)・札幌市総合防災訓練  
鎌田事務局長
- 10日(火)・第6回 三役会議  
・本部第286回政策委員会  
(東京) 笠島経営副委員長
- 11日(水)・第2回広報委員会
- 13日(金)・本部第362回運営委員会  
・本部常任理事会  
(東京) 吉本支部長  
・営業マンソフトボール大会  
(リゾート札幌)
- 24日(火)・北海道の建築工事に係る合同研修会  
(北海道電気会館)
- 25日(水)・第2回総務委員会
- 26日(木)・建設産業交通安全全道大会
- 27日(金)・第2回ボウリング部会 (ノルベサ)

## 編集後記

この度は、会報誌「秋号」の発刊にあたり、北海道建設部建築局長の大野雄一様にご寄稿いただき、厚く御礼申し上げます。道有施設整備の遂行において、喫緊な課題となっている「働き方改革」に対応するため、週休2日モデル工事の実施、工事書類の簡素化、女性のための快適トイレ導入、そして夜間・休日作業における労務費の変更など、様々な施策を採り入れて下さっておりますこと心より感謝いたします。

電設業界にとって難しいことは、人材が減っていく中で、社員の残業を減らしながらも、品質を落とさず施工していかねばならないということかと思えます。困難を極めますが、働き方改革を進めなければ、若い人たちが更に入職して来ないという悪循環になりますので、業界の中でも知恵を出し合い、行政からも色々ご指導ご支援いただきながら取り組むことが肝要かと思えます。

また、業界にとっての課題は、若い世代に、「電気設備という社会の重要なインフラを整備・維持していくこと」が、いかにやり甲斐のある大事な仕事なのか、ということをつかり易く伝えていくことかと思えます。そういう意味で、今後は「広報」の職務の重責が増して行きますが、協会内外の皆様の一層のご支援をいただきながら取り組んで参りますので、よろしく願いいたします。

広報副委員長 伏木 淳



発行 令和元年10月  
一般社団法人 北海道電業協会  
札幌市中央区北1条東3丁目1-1  
北電興業ビル4階  
TEL (011)271-2932  
FAX (011)271-2952  
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp  
<http://www.dodengyo.jp/>